

# 重点目標達成のための行動計画（アクションプラン）

## 具体的な達成目標

【重点目標】「学びをつないでステップアップ～みんなが主役～」

- |                                    |       |
|------------------------------------|-------|
| 【達成目標】・(知) 自分の考えと相手の考えをつないでみんなに伝える | 80%以上 |
| ・(徳) みんなのためにできることを続けて行う            | 80%以上 |
| ・(体) 目当てをもって運動に取り組み、健康な体をつくる       | 80%以上 |

前年度

昨年度は高陵小スタンダード（学習・生活編）に基づき、子供同士の関わりを大切にし、挨拶の輪を広げる活動や自分の思いや考えを伝えられるようにする取組を進めてきた。また、中学校との連携を図り、アウトメディアを中心として、自らの生活習慣を見直す健康な体づくりへの取組も行った。児童は落ち着いて学習や様々な活動に取り組み、温かな人間関係を育むことができた。

今年度は、さらに「学びをつないでステップアップ～みんなが主役～」を重点目標に設定し、一人一人が主体的に様々な活動に取り組み、その学びを積み重ねるとともに、思いやりと感謝の心を大切にして人の役に立とうとする児童の育成を目指したい。

行動Ⅰ

### 学ぶ楽しさが味わえる 授業づくり

#### 自分の考えと相手の考えをつないでみんなに伝える80%

- 児童が主体となる授業づくり
  - ・教材研究や児童の実態分析にかける時間の充実
  - ・既習事項、前時の振り返りを生かした導入の工夫
  - ・子供が自己調整しながら学習を進められる活動の工夫
- 友達と関わり、みんなで解決に向かう対話の工夫
  - ・自分の考えと相手の考えをつないで伝える教師の支援
  - ・児童が関わり合いながら考えを広げたり、深めたりするための場の工夫
  - ・児童が学びを実感できる振り返りの工夫

### 思いやりあふれる仲間づくり

#### みんなのためにできることを続けて行う80%

- 自分にできることを続けよう
  - ・「ひとみな活動」の継続
  - ・委員会を中心とした年間を通した取組によるルールの定着
- 人とつながろう
  - ・縦割り班活動の充実
  - ・異学年と交流する場の設定

※「ひとみな活動」…ひとはみんなのために」を合言葉に、よりよい学校やよりよい友達関係づくりを目指して、一人一人ができることを自分で考えて行う活動

### 健康な体づくり

#### 目当てをもって運動に取り組み、健康な体をつくる80%

- 進んでアウトメディアに取り組み、健康な体をつくろう
  - ・家庭と連携した「アウトメディア週間」の継続
  - ・メディアとの上手な付き合い方についての呼びかけ
  - ・食育の推進と基本的な生活習慣の定着
- 目当てをもって運動に取り組み、自分の体力を向上させよう
  - ・委員会の企画への参加による体力の向上
  - ・雨の日でも運動に親しむことができる活動の工夫

中間評価

#### ＜中間評価＞

- ・自己評価（教員、児童）
- ・外部アンケート（保護者）

- 公開方法
- ・地域、保護者…学校だよりの配布、HPへの掲載により知らせる。
  - ・学校評議員…学校評議員会で分析結果を説明し、助言をいただく。

行動Ⅱ

評価結果を分析し、目標値の見直しや具体的な改善策を検討する。（8月）

行動Ⅰを継続するが、中間評価で達成したと判断した項目についてはさらに上位目標を設定し、課題があると判断した場合、重点化する。

年度末評価

#### ＜年度末評価＞

- ・自己評価（教員、児童）
- ・外部アンケート（保護者）

- ・地域、保護者…学校だよりの配布、HPへの掲載により知らせる。
- ・学校評議員…学校評議員会で分析結果を説明し、助言をいただく。

次年度

年度末評価結果から成果と課題を協議し、次年度の重点目標を設定する。